

あまみ療育だより



№57. 2013. 10月号
 発行：チャレンジサポート奄美
 〒894-0025
 奄美市名瀬幸町15-2 (2F)
 TEL 0997-69-4545
 Fax 0997-69-4534
 E-mail: csa@khh.biglobe.ne.jp

運動会の季節も過ぎ、日も短くなってまいりましたね。今年も残すところあとわずかとなりました。様々な行事を体験することが成長につながりますね。

☆サークルキラリ☆夏休みの活動 ～療育キャンプ～



7月27日～28日、龍郷町加世間の中島さん宅にて(47名参加)一泊二日で海水浴や花火を楽しみました。お母さん達がカレーライスを作り、スイカの差し入れもあり、子どもたちの笑顔が溢れていました。夜は異年齢の保護者の体験談に、夜が更けるのを忘れた一日でした。



カレーがおいしかった。
 ましろ姉ちゃんが枕を高くしたことが思い出。<松元みそら>
 中島先生や先輩のお母さん方の話を聞いて、楽しんだり、勉強になった。また、キャンプしたいな。 <松元みそら母>

海もきれいで、海水浴に親子が夢中になりました。カレーもスイカも、とってもおいしくて、楽しかった。夏を満喫し、夏休みの良い思い出が出来ました。マリンスポーツを体験したい。
 <堀越さくら 母>



とても楽しかったです。いろいろな学校の話、子育ての事など世代が違う方の話を聞いたのもよかった。また療育キャンプしたいです。<松元広人 母>

「発達障害幼児に対する早期支援事業」はじまる

全国心身障害児福祉財団から事業委託を受け、春日保育園で「発達障害幼児に対する早期支援事業」が始まりました。子どもの発達のみならず、気付きを見逃すことなく適切な支援につなげていけるよう保育士の専門性を高めることを目的とした事業です。8月1日に視能訓練士の浅野氏に春日保育園児、全員の目を見て頂き、斜視等の子どもへの保育の中での支援方法等を研修しました。7月17日・10月29日には専門スタッフによる訪問支援活動を実施、気になる子への保育士の関わり等話し合い、支援の方法を検討しました。

今後、研修会「発達障害児の理解と援助」「幼児のからだづくりと感覚運動」「ムーブメント」を予定しています。
 また11月17日(日)右記の通り、子育て支援子どもフェスタを開催します。



お母さんの学習室開催

9月～来年2月の間に南九州病院療育指導室のスタッフを招いて4回シリーズでお母さんの学習室を開催しています。7名のお母さんが参加して、第一回の学習室を実施「親訓練」「行動療法」の基本的な考え方「行動の観察と記録の仕方」についての講義の後グループに分かれて学習しています。観察したことを細かく記録する等、毎回でる宿題は、手間のいる作業ですが、今よりもっと「観察上手なお母さん」、「ほめ上手なお母さん」、「教え上手なお母さん」、「工夫上手なお母さん」、「待ち上手なお母さん」に近づくことを目指して、一緒に頑張っていきましょう。



昔あそびお届け隊



名瀬市内の保育園へ出向いて、竹馬、コマ、お手玉、おはじき等をおこなっています。どの子ども興味津々で挑戦し出来た時の笑顔は最高です。



昔遊び名人さん大活躍しています。よろしくお祈りします。

今後の予定

- 11月6日 輪内保育所
- 11月8日 古見方へき地保育所

眼科相談会

8月の奄美祭り期間中に眼科相談会を開催しました。夏休みというもあり徳之島や喜界島から来られた方々もおられました。

浅野視能訓練士、学校訪問

眼科相談会で気になるお子様に対して、学校と連携して教室での席の配置、板書時に気をつける点などを担任など学校関係者へお伝えする事ができました。



ビジョントレーニング学習会

特別支援教育関係者の方を集めてビジョントレーニングの学習会を開催しました。子ども達には教科書や黒板はどう見えているのでしょうか。考えさせられます。



お問い合わせは

眼科相談会に関するお問い合わせやご予約は、チャレンジサポート奄美まで。

リレーファイル作成

特別な支援や配慮を必要とする子ども達の成長や現状を整理し、家族・医療・保健・福祉・教育・行政機関など本人の支援に関わる支援者が本人の特性などを共通理解しながらライフステージを通して一貫した支援を行っていけることを目的として作成するもので子どもの発育・生育歴を記録としてファイルにし、相談や学校生活の際に活用できるものにしたいと考えています。
 現在3名のお母さんをモニターとして検討中です。
 近日中にまとめていきたいと思っています。



イベントのお知らせ

入場券が
必要です



子育て支援子どもフェスタ開催

☆日時：11月17日(日) 13:00～14:30
 ☆場所：龍郷町りゅうゆう館にて
 声優の佐久間レイさん(それいけ!アンパンマンのバタコさんの声優担当)による絵本の読み聞かせや絵本を動画風にしたDVDの鑑賞等、お子さんが楽しめる企画が満載です!ご家族、みなさんで楽しいひとときを過ごしませんか?
 <お問い合わせ先> チャレンジサポート奄美事務局
 TEL 0997-69-4545 FAX 0997-69-4543



毎日頑張ってますよ！

それぞれの学校生活が始まって半年が過ぎようとしています。ここでちょっと日々のこと、思いなどのご紹介です。



日々の成長～そして未来へ～

幸 拓摩さんが加治木養護学校と加治木高校の弁論大会で発表された内容です。



奄美から鹿児島に来て、丸三年が経ち、高校三年生になりました。加治木養護学校の最上級生として、また児童生徒会長として皆の前に出て挨拶をしたり、先輩としてお手本を示したりなど毎日充実した日々を過ごしています。また、卒業後の事について少しずつですが、考えている今日この頃です。そこで、今までの事を振り返り、現在自分自身が抱えている課題を見つめ、どうその課題を改善させていくのか、そして、卒業後の事について述べたいと思います。私は生まれて間もない頃に筋ジストロフィーという難病を患い、自分がこの病気だということを知ったのは、小学校四年生の頃です。この病気の事を聞いても全くショックを受けず、逆にこれが自分なんだと思えたくらいです。この筋ジストロフィーは、徐々に筋肉が衰えてくる病気で、自分自身も歩くことがきつくなり、小学校三年生の時に車椅子を利用し始め、小学校四年生の頃には歩く事が出来なくなり、車椅子が必要となりました。母が歩けなくなるまで歩かせてくれたので車椅子に乗ることに抵抗はありませんでした。そして、小学校を卒業し、地域の中学校に入学しました。中学校に通う事を決めた理由は、小学校の同級生の皆と過ごしたいと思ったからです。しかし、中学校一年生の時に同級生からからかいの言葉を言われたり、嫌がらせをされたりと嫌な気持ちになることが多くありました。そのせいか、人と話をするのが苦手になり、人との関わりが消極的でした。そんな中、三年生になると一年生の時に、私に嫌なことをしていた人たちと話が少しずつ出来るようになりました。同級生達と話が出来ようになったものの三年生の後半に約四ヶ月学校に行けない時期があり、久しぶりに登校出来たのは卒業式の日でした。家にいても中学校を卒業する時期が近づいてくると進路について考えるようになりました。普通高校に行くのには体力的にも環境的にも難しかったので、養護学校に行くことに決めました。奄美にも学校はありましたが、普通教科の授業が少ないと聞き、加治木養護学校に入学することにしました。そして現在、家族と離れ南九州病院に入院しながら学校に通っています。高校一年生の時は、今までの自分を変えたいと思い、いろいろな事に積極的に挑戦するという目標を掲げ、児童生徒会長に立候補して当選するなど自分を変えることの出来た一年でした。二年生の時は無理をし過ぎて休むことがあったので体調に気をつけながら、沢山の行事をこなしていききました。体調管理に対する意識を高めることの出来た二年生でした。そして三年生になり、高校生になって初めての後輩が入ってきました。一、二年生までは後輩がいなかったのが先輩方が私に優しく接してくれたように私の方から声を掛けるようにしています。又どの行事も皆初めてなので自分の経験を教えながら先頭に立ち頑張っています。毎日充実した学校生活ですが、様々な課題もあります。例えば宿題等の提出期限を守れないことです。その原因として勉強をする時間の確保が習慣化していないという事があります。また期限までにするという事を口に出しておきながら、実際期限になっても終わってない事が多くあります。やる気だけが先走り、時間配分と体力のバランスを取れないことが原因のひとつだと思います。もうひとつの課題を挙げれば、人の話を最後まで聞けないことです。人とのコミュニケーションは充分出来るようになりましたが身近な人達と話をする時に相手が話をしているのに途中で自分が喋り始めたり、相手が言った事に対してあげあしを取るような事を言ってしまう事があります。これらの課題を解決するのは簡単な事ではありませんし。しかし、担任の先生の指導で少しずつですが改善されてきています。これらの課題を克服することで勉強に対する考えが変わったり、より良い人間関係が築け、将来への自信につながると思います。今、高校三年生になって約五ヶ月が経とうとしています。残り少ない学校生活の中で、卒業後の事について具体的に考えなければいけない時期になってきました。現段階で、卒業後に取り組んでみたいことがいくつかあります。まず最初に電動車椅子サッカーチームがあり、加治木養護学校の卒業生でチームに在籍している先輩方も何人もいます。又私の妹がサッカーをしていることもあり、自分もしてみたいと思っています。次にやってみたい事は福岡へ行ってプロ野球観戦です。その理由はこれまで校外学習等で学んできた外出に関する知識を実践してみたいことと、最近ソフトバンクホークスが好きになったからです。また学校で先輩や先生方が野球の話をしているのを聞いていて、プロ野球についてもっと知りたいと思うようになってきました。他にもいろいろな所に行くなど、やりたい事は沢山あります。これからのことを実現させる上で私には、体力的な制限があります。しかしこれまで同様、家族や周りの方々のサポートを受けながら、可能な範囲で実現させたいです。島で家族と生活していた時は家族のサポートを当たり前のように感じ感謝の気持ち一つ言葉にすることはありませんでした。家族と離れてみて初めて家族や周りの方々のサポートの大切さとありがたさを感じられるようになりました。これからも自分を支えて下さる方々への感謝の気持ちを忘れず協力しながら生きていきたいと思っています。卒業までの学校生活はあっという間だと思うので、課題を克服し、日々成長しながら未来への一歩を踏み出したいです。

<加治木養護学校高等部3年 幸 拓摩>

大島養護学校に入学して

大島養護学校高等部に入学して、半年が過ぎました。島内、島外の子がいっぱい入って来ました。初めはドキドキしましたが、友達がやさしく接してくれて少しずつ楽しくなりました。作業学習や校内実習などがあります。おもに将来の仕事関係の勉強です。たくさん勉強して、自立できるように頑張りたいと思います。

<高等部一年 榎 尋之>

楽しかった運動会

わたしは、きんちょうでドキドキしながら入場行進をしました。わたしはキバせんで下だったけどがんばってつかまらないようににげました。赤白リレーは、バトンをうけとってがんばって走りました。全校おどりがたのしかったです。

<小学校5年女子>



図書紹介

*チャレンジ事務所においてあります。



『思春期のアスペルガー症候群』

講談社 佐々木正美 監修
1,300円



『大人のアスペルガー症候群』

講談社 佐々木正美・梅永雄二
1,300円

<編集後記>

秋はいろんなイベントがありますね。イベントを重ねるごとに成長していきたいです。寒暖の差が大きく体調を崩しやすい季節です。皆様お体ご自愛下さい。(松野)



相談会のご案内

眼科相談会 場所 むかいクリニック

日時 11月22日(金) 13:30~
11月23日(土) 8:30~
11月24日(日) 8:30~
スタッフ 眼科医師・視能訓練士
※来年2月21日~23日に開催予定

小児神経専門外来・発達療育相談会

日時 11月29日(金) 県立大島病院
11月30日(土) のぞみ園
スタッフ 小児科 寛山医師 理学療法士もしくは作業療法士・発達相談員(南九州病院)

発達療育相談会(徳之島)

日時 12月6日(金)
12月7日(土)
スタッフ 小児科 寛山医師 理学療法士もしくは作業療法士・発達相談員(南九州病院)

発達相談会(喜界町)

日時 2月27日(木)
スタッフ のぞみ園 大山氏
チャレンジド 永井氏

チャレンジドサポート奄美の動き

県療育等支援事業

離島や保育所への支援

11月5日・12日 保育所支援(龍郷町)
14~15日 県巡回療育相談(与論)
17日 子育てフェスタ
18~20日 保育所支援(与論町)
25日 コーディネーター連絡会
28~29日 保育所支援(喜界町)
12月11~13日 保育所支援(徳之島町)
17日 保育所支援(龍郷町)
26日 ムーブメント研修会(當島先生)(春日保育所)

奄美地区自立支援協議会関連

11月21日 定例会(瀬戸内町)
未定 こども部会

